



2020年1月31日  
JR東日本 仙台支社

## 磐越東線「菅谷駅」、東北本線「南福島駅」、 「品井沼駅」が新しくなります

磐越東線「菅谷駅」、東北本線「南福島駅」、「品井沼駅」は、現在、駅舎改築工事を行っておりますが、菅谷駅は2020年2月8日（土）、南福島駅は2020年2月22日（土）、品井沼駅は2020年3月1日（日）より使用開始となりますので、お知らせいたします。

### 1 磐越東線「菅谷駅」

#### （1）駅舎コンセプト

- 菅谷駅が位置する福島県田村市滝根町は、「入水鍾乳洞」が観光名所として知られています。そこで、観光に来たお客さまを迎え入れる玄関口の意味と、入水鍾乳洞の入口の意味を込め、「ゲート」をコンセプトにデザインし、鍾乳洞をイメージした石調の仕上げ材を使用しました。
- 菅谷の地は磐越東線でもっとも標高が高い位置にあり「分水界」と呼ばれています。田んぼの水が菅谷を境に北と南に分かれて流れていくことを表現し、屋根の形状を切妻屋根としました。

#### （2）駅舎概要

- ① 構造：鉄骨造 1階建
- ② 延床面積：約34㎡
- ③ 主要設備：待合室
- ④ 駅住所：福島県田村市滝根町菅谷字堂田 441番地1号



### (3) 使用開始日

2020年2月8日(土) 始発から

## 2 東北本線「南福島駅」

### (1) 駅舎コンセプト

- ・ 南福島駅は福島駅より南西 3km に位置し、乗降人員の多い都市化の進む地域です。駅舎の正面のスロープとなる部分には木漏れ日をイメージした縦向き格子をあしらうことで、都市部に居ながらも自然を感じることができる駅舎をコンセプトにデザインしました。
- ・ 駅舎の床レベルとホームレベルを合わせることで駅舎の高さを強調し、駅舎正面に庇を大きく設けることで、シンボリックかつ街にひらけたデザインとしています。駅正面の縦向き格子と待合室の天井には福島県産材の木材を使用し、地元で愛される駅舎としました。

### (2) 駅舎概要

- ① 構造：鉄骨造 1 階建
- ② 延床面積：約 110m<sup>2</sup>
- ③ 主要設備：券売機 1 台  
待合室  
トイレ
- ④ 駅住所：福島県福島市永井川字壇ノ腰 25 番地



### (3) 使用開始日

2020年2月22日(土) 始発から

## 3 東北本線「品井沼駅」

### (1) 駅舎コンセプト

- ・ 品井沼駅周辺は松島町の景観条例の「緑の景域」に定められており、自然豊かな丘陵や田園が多く残されています。高さの違う 2 枚の屋根は、そういった品井沼地域の美しい山並みや大地の起伏を表現しています。

- 品井沼は豊かな自然だけではなく、仙台藩が品井沼を干拓するために掘った「元禄潜穴」と呼ばれる歴史的遺産があることも大きな特徴です。待合室の内装には「元禄潜穴」をイメージした石材やレンガ調のデザインを取り入れました。

## (2) 駅舎概要

- ① 構造：鉄骨造 1 階建
- ② 延床面積：約 65m<sup>2</sup>
- ③ 主要設備：待合室  
トイレ
- ④ 駅住所：宮城県宮城郡松島町幡谷字鹿渡 37 番地



## (3) 使用開始日

2020年3月1日（日）始発から

## 4 新駅舎開業の記念品配布について

新しく駅舎が開業する各駅において、使用開始日当日、駅をご利用されるお客さまに記念品の配布を予定しています。

### 【記念品配布日時】

- ・菅谷駅 2020年2月 8日（土） 6：00～
- ・南福島駅 2020年2月22日（土） 10：00～
- ・品井沼駅 2020年3月 1日（日） 8：30～

※記念品配布については、なくなり次第終了とさせていただきます。